

産業応用フォーラム

「直流機における技術継承支援のグローバル化について」

概要：鉄・非鉄の金属圧延用等に直流機は依然としてプラント設備の主機として数多く使用されています。一方直流機製造メーカーは、中小形機の一部のメーカーを除き、フィールドサービスを含め撤退しており、直流機の保守・修理・延命化技術の継承が危惧されています。そこで、先に発行に電気学会技術報告第1330号の直流機サステナブルの内容を更に深化させ、国内より30年以上進んでいると見られる米英の状況を中心にグローバル化した視点で直流機技術継承サステナブルについてまとめた電気学会技術報告第1415号「直流機における技術継承支援のグローバル化について」を新たに発行した。またこの1415号をまとめた電気学会直流機委員会は、直流機関係者のみからなる委員会としては最後であり、今後は高压電動機関係者を交えた委員会となるため、直流機関係技術を次世代に伝える内容を大幅に追加しています。従いまして同様な危機感を感じておられる多く直流機関係者皆様の本フォーラムへの御参加を心よりお待ちしております。なお本フォーラムは「直流機における技術継承支援のグローバル化調査専門委員会」（設置期間：平成24年10月～平成27年9月）のメンバーを講師として幅広く解説いたします。

日時：平成31年（2019年）2月26日（火）13:00～17:00

会場：（一社）中央電気倶楽部 215号会議室（2階）
〒530-0004 大阪市北区堂島浜2丁目1番25号
JR大阪駅より徒歩12分、JR東西線・北新地駅より徒歩7分
TEL: 06-6345-6351（代）<http://www.chuodenki-club.or.jp/>

プログラム：

司会進行：二藤部光弘（日立製作所）

- 13:00-13:05 開会の挨拶 森田登
- 13:05-13:45 直流機の新製を続ける米欧事情と米欧のフィールドサービス体制 森田登・渡邊尚利
- 13:45-14:15 米欧の大形電動機部品専門メーカーの発展 藤原勝行・渡邊尚利・森田登
- 14:15-14:35 直流機設計者OBの海外経験 二藤部光弘
- 休憩
- 14:45-15:20 直流機メーカー撤退に伴う修理メーカーへの継承
二藤部光弘（ブラシBH仕様書）中西悠二（ブラシ特性と用語）杉本憲正（ブラシ選定）森田登（設計）
- 15:20-16:10 経験者が語る整流問題と保守点検 大島敏伸・後藤利彦（整流問題）小野寺隆（保守点検）
- 16:10-16:35 直流機技術のIECへの反映 中西悠二・杉本憲正・森田登
- 16:35-16:45 過渡整流と低抵抗ブラシの活用等 森田登
- 16:45-17:00 質疑応答と閉会の挨拶 森田登

テキスト：電気学会技術報告1415号「直流機における技術継承支援のグローバル化について」をテキストとして使用します。下記の参加費には、テキスト一冊が含まれています。なお追加テキストがご入用の場合には、特別価格（一冊¥2500）で頒布しますので、お申し込み時に追加テキストの数を記載ください。

参加費： 会員(正員) ¥5,000- (不課税) 非会員(一般) ¥6,000- (税込)
 会員(准・学生員) ¥3,000- (不課税) 非会員(学生) ¥4,000- (税込)
注) ご所属の会社が電気学会団体会員の場合、会員扱いとなります。

申込方法：下記いずれかの方法より、お申し込みください。

○ホームページからのお申込み：<http://www.iee.or.jp/forum.html>

○電子メールでのお申込み：『産業応用フォーラム「直流機における技術継承支援のグローバル化について」参加申し込み』と題記し、会員/非会員の別、氏名、所属、連絡先（住所、電話、電子メール）、をご記入の上、2月14日(木)までに下記へお申し込みください（定員60名に達し次第、締め切らせていただきます）。

(株)電動機・ブラシ技術研究所 森田登 e-mail: noboru1946.morita@gmail.com

参加費支払い方法：参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

主催：電気学会産業応用部門 回転機技術委員会（廣塚功委員長）